

岐阜市の一体的実施

平成24年4月2日事業開始

市とハローワークが連携して、市役所福祉事務所生活福祉課内のはたらき支援ルームにて職業紹介等を実施。

市

市役所庁舎内の提供

国

職業紹介・職業相談の実施等



① 事業内容

- ・就職支援ナビゲーターより、市役所福祉事務所生活福祉課内のはたらき支援ルームで生活困窮者に対して求人情報の提供、職業相談や職業紹介を実施

② 協定・事業計画

- ・岐阜市長と岐阜労働局長の間で協定(*)を締結
- ・数値目標を盛り込んだ事業計画を岐阜市と岐阜労働局の間で策定

* 協定の実施等について相互に要望することができ、出された要望には誠実に対応する旨を規定。



この協定の締結により、生活困窮者の早期就職に向けた就労支援の強化・充実が図られ、自立への支援の一層の強化と利便性向上を実施。

(1) 実施体制

岐阜市

- ・ 面接相談員、就労支援員、キャリアカウンセラー、ケースワーカーを配置

国(ハローワーク岐阜)

- ・ 就職支援ナビゲーター2名を配置
- ・ 求人情報提供用のパソコン1台を配置

(2) 事業目標と取組状況(8年度)

事業内容	事業目標(年度)	取組状況 (令和8年7月末時点)
生活困窮者に対して求人情報の提供、職業相談、職業紹介等の実施	利用者数 2,000名 支援対象者数 180名 就職者数 256名 (参考)前年度目標 ・利用者数 2,000名 ・支援対象者数 180名 ・就職者数 231名 ・就職率 41.3%	利用者数 324名 支援対象者数 45名 就職者数 53名 就職率 15.6% (参考)前年同月実績 ・利用者数 619名 ・支援対象者数 49名 ・就職者数 76名 ・就職率 22.4%

一体的実施事業（岐阜市）による就職成功例

男性：50代 ・希望職種：調理

① **求職者の課題**・失業給付を受給しながら就職活動するも就職に至らず、R8年4月より生活保護受給開始。調理以外の経験がない。

② **紹介の経過**・支援開始し当初は本人の強い希望から病院調理の求人を主に検索したが、交通機関利用を好まず、転居も希望しないため通勤範囲内が限られ該当求人がない状況であった。経験のほとんどが大型調理で介護施設のような細かい指示がある調理の経験がないため介護施設の調理は望まず。また、女性多数の職場でパート求人が多いため求人选定に時間を要した。派遣会社から清掃や工場作業で常用雇用の提案があるも、調理職での就労を強く望み断っていた。希望の求人がないことは本人も理解しており、求人をいつまで待つのか期間を明確に定め、条件を見直し緩和、優先順位付けを実施。調理職は譲れないことから飲食店へも拡大した。正社員は管理職やPC作業があり除外。パート求人から時間数や日数相談可能でフルタイムも可能な求人选定し提供。調理を続けたいという強い気持ちから接客が伴うがラーメン店の店員の求人选択、応募となった。

③ **結果** 紹介就職 パート 調理および接客

④ **職業相談員の所感**・高校卒業後から病院調理で就労し調理師免許を取得。何度か転職を繰り返すも調理の仕事以外はない。また病院の調理が中心で飲食店での調理や接客の経験はない。他職で就労する自信がないこともあり病院調理にこだわった。生活困窮自立支援を受けている間に貯金が底をつき生活保護受給となったが、就職活動をしながら倉庫作業や介護ベッドの清掃等派遣で単発の仕事を請け、今回就職が決まるまで働くことを続けていた。倉庫作業等は自分には合わないと思いながらも、希望職に就くまでは他職でも働いて収入を得なければという考えを強く持っていた。また、過去にも生活保護受給歴があったがやはり就労により脱却している。調理へのこだわりが強いが、就労に対して前向きで生活保護から早く脱却したいという思いが感じられた。

⑤ **本人のコメント**

・接客もあるが、調理もさせてもらえるよう頑張りたい。いずれはフルタイムになり生活保護脱却を目指したい。